



学校だより

# 桐里っ子

須坂市立井上小学校

平成26年5月21日

No.3 文責：教頭 渋谷

## 校長講話より ～自然の中で生きるための工夫～

とても良い季節になりました。今日は「ヒバリ」の話をしたいと思えます。ヒバリは春を知らせる鳥といわれていて、大きさはスズメくらいです。普通、鳥はスイスイと横に飛んでいきますが、ヒバリはヘリコプターのように真っ直ぐに上に向かって飛んでいくことができる鳥です。この写真を見てください。これは巣の中に作った巣に産みます。とても小さい卵を3～5個、草の中のよ



うなところにある場所の巣に生みます。メスは巣で卵を12日くらい温めています。卵からヒナが孵った後も餌を与えるために親鳥は働きます。親鳥が巣に戻るときは真っ直ぐに巣に降りないで、近くに降りてから巣まで歩いて帰ります。外敵から巣の場所が分からないようにしているのです。この写真は「キツネ」と「ヘビ」です。これらの外敵が巣に近寄るとヒバリは巣から少し離れた場所



で、羽をパタパタと羽ばたかせ傷ついているふりをして、外敵の注意を自分のほうに向かせるようにします。外敵が親鳥に向かってきたときに逃げていくのです。この写真のヒナも2週間くらいで巣立ちます。自然の中の生き物は動物も植物もみんな生きるための工夫をしています。タンポポの花を取ると、そのタンポポはいつの間にか、すぐに綿毛の種に変わっていますね。このように生き物は工夫して生きているのです。今日は賢く自然の中で生きていくための工夫の話をしました。皆さんも自然のものを良く観察してみてください。自然は色々なことを教えてくれます。

## 交通安全教室がありました



5月8日に交通安全教室を行いました。井上駐在所駐在員、安全指導員、PTAの皆さんに指導をしていただきました。子ども達の一生懸命に活動する姿勢をお褒めいただきました。問題点として低学年の道路の横断で、左右の確認はできているが、いつ道路を横断するかタイミングの取り方に課題がありそうだと指摘をいただきました。また交差点を渡る時の押しボタンの場所がわからないという指摘もありました。高学年では、自転車の乗り方について指導をいただきました。市内でも自転車乗りでのヒヤリとした場面が話題になります。ほとんどが「飛び出し」の場

合で、特に自転車の飛び出しにより、もう少しで大きな事故になっていたような場面の話を聞きます。「交通安全教室が終わったのでひとまず安心」とはならないのが現実で、「繰り返しの指導」が必要です。お子さんが外出するときには、ひと声かけて頂き、その都度注意を喚起していただければ有難いです。